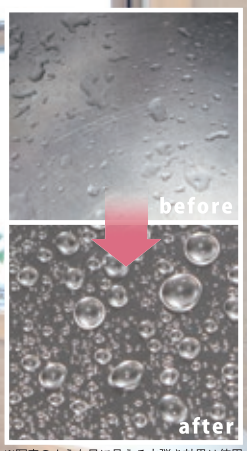
ガラスコーティング剤専門メーカー

タフリーコート
Toufree Coat

水まわり用

サニー

業務用 水まわり用ガラスコーティング剤



※写真のような目に見える水弾き効果は使用により薄れますが、被膜効果は続きます

抜群のコストパフォーマンス!!

- ✓ **1㎡あたりわずか約5mlで施工可能**
  (表面の仕上げや吸水性により異なる)
- ✓ **サニー100mlで約20㎡施工可能**
  →浴室・洗面・キッチンも100mlでOK！
- ✓ **少量ずつだから無駄が少ない！**

強固なガラス被膜が水まわりの基材を守ります

サニーは従来の水まわり用コーティング剤と比較し耐久性、防傷性、防汚性に優れており、長期間の美観維持やメンテナンスの軽減をお約束します。「水まわり用コーティング剤はすぐ効果がなくなる」と思われている方に是非ご使用して頂きたい製品です。

3つの効果!!

光沢(ツヤ)復元効果

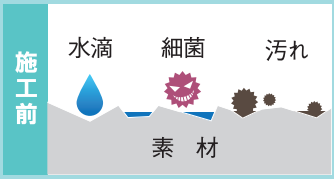
経年劣化や小キズ等により失われた光沢(ツヤ)を、レベリング性の高いガラス被膜で覆うことで復元することが出来ます。※ツヤは、より自然に近い仕上がりになります

優れた防汚・防カビ・防傷性

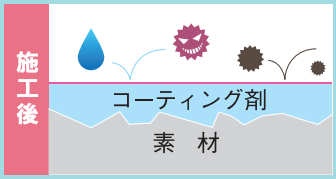
強固なガラス被膜が汚れ・水垢・カビ・錆び等を寄せ付けず、付着したとしても簡単に落とすことが出来ます。

様々な基材に対応

衛生陶器・FRP・人工大理石・ステンレス・石材等、水まわりの様々な基材に施工が可能です。※必ずパッチテストにて事前にご確認ください



水まわりは毎日使用することで、目に見えないミクロの凹凸が表面に付いてしまいます。そこに雑菌や汚れが入り込み、錆びやカビが発生してしまいます。



ガラス被膜でシンクやバスタブ、衛生陶器を保護するため、凹凸が均一になります。汚れが付着したとしても凹凸に入り込まないため、お掃除は拭き取るだけでラクラクに!!

独自開発のガラス硬化技術で特許取得

タフリーコートは、常温でガラスを硬化させることができる技術において日米特許を取得しています。シリコーン系やポリマー系ではなく、正真正銘のガラスコーティング剤です。

特許証
左：日本
右：米国

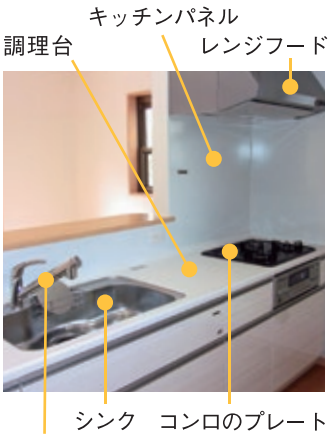
シックハウス症候群への配慮が証明されています

F★★★★

F☆☆☆☆(Fフォースター) ホルムアルデヒドの放散量の性能区分の最上位規格を示すマークです。タフリーコートは、シックハウス症候群の一因と言われるホルムアルデヒドを発生させる物質を配合しておらず、お子様やペットのいるご家庭でも安心してお使い頂けます。

施工箇所

キッチン



洗面所

お風呂

トイレ

施工手順

塗布前の準備

① 施工面の汚れやワックス等の旧塗膜を除去し、IPA（イソプロピルアルコール）等で脱脂を行ってください。
② 対象基材を完全に乾燥させてください。
よく乾かないうちにサニーを施工すると、硬化不良、密着不良、塗膜白化等の原因となりますのでご注意ください。
③ 施工該当箇所以外はマスキングやマスカー等で養生してください。

塗布

④ ①～③作業後、サニーを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス等で均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はサニーを充分に浸透させてください。
⑤ 塗布後3～5分して、乾いたきれいなウエスでスジ目・塗りムラを残さないように拭き上げてください。
※ 特に鏡面仕上げやツヤのある基材（FRPやステンレス、石材等）への施工は、ツヤ落ちや、拭きムラが発生しやすいため、しっかりと拭き上げてください。
⑥ 塗布後3時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後16～24時間は水がかからないようにしてください。

※ 厚塗りをしてそのまま乾燥させると、塗膜白化や硬化不良、密着不良を起こす恐れがあります。
※ 冬場の施工に於いては、指触乾燥まで180分程度掛かる場合があります。
※ 夏場の施工に於いては、塗布後すぐに指触乾燥する場合があります。なるべく小面積ずつ施工してください。

業務用

100㎖　500㎖　1ℓ　4ℓ

※100mlは瓶タイプとなります。

メンテナンス

日常的には全体を水で流し、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）で水滴を残さないように拭き取ってください。汚れが除去し難くなったら、柔らかいスポンジに中性洗剤を付け軽く擦り、水で流した後、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）で水滴を残さないように拭き取ってください。

※硬いものやメラニンスポンジ等で強く擦ると塗膜に傷が入る場合がありますのでご注意ください。

※汚れが全く付着しないというものではありませんので、日々のメンテナンスは必要となります。

使用上の注意

●サニーは施工後、時間の経過とともにゆっくりと硬化していきます。指触乾燥していても完全に硬化しているわけではありません。完全硬化前に酸性やアルカリ性の洗浄剤のご使用や、硬いもので擦ったりすることは避けてください。また、一週間以上はIPA（イソプロピルアルコール）等の溶剤は使用しないでください。●サニーは引火性の物質です。SDSをよく読み、作業する時は換気行い、火気には十分注意してください。●スプレーや噴霧器等での施工はお止めください。●基材や施工条件、現場環境等によって硬化不良、密着不良、ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い基材及び周辺基材への影響をご確認ください。●サニーは原液のままご使用ください。●サニーの適切な施工環境は、気温及び基材温度が15～30℃かつ、湿度が50～60％です。それ以外の環境では硬化不良・塗膜白化・ムラ・密着不良・乾燥不充分によるベタつきが起こる可能性があります。●冬場は指触乾燥まで180分程度掛かる場合があります。また夏場は塗布後すぐに乾燥する場合があります。●塗布後16～24時間以上は、水がかからないようにしてください。●ツヤや仕上がり感の確認はよく乾燥した状態で行ってください。経時によりツヤや見た目が変化する場合があります。●作業に使用した機材、容器等は溶剤・シンナー等で洗浄してください。●作業終了後は、容器の注ぎ口やキャップの裏等に付着したサニーをよく拭き取ってから保管してください。●必ず適切な保護具（保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等）をお使いください。●口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。●手や皮膚・衣類に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。●子供の手が届かない冷暗所で密栓して保管してください。車内や別の容器に移しかえての保管はしないでください。●開封後はなるべく早くご使用ください。●別の容器等に移した液は元の容器に戻さないでください。●取り扱い後は手洗いを充分行ってください。●用途以外には使わないでください。●サニーは業務用です。一般の方のご使用はお控えください。●作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。●排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。●製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

塗膜物性／仕様

標準塗布量※	5～10ml／㎡（100～200㎡／ℓ）
硬度（4日後）	6H（塗布24時間後は3H）
付着性	クロスカット試験（JIS K5600）クリア
耐酸性	5%酢酸液を不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム液を不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐溶剤性	IPA、MEK、トルエンを不織布に浸漬させ、塗膜上に24時間放置で剥離なし
耐汚染性	マジック汚れを24時間放置後、溶剤で拭き取りで表面汚染なし
熱水試験	硬化確認後すぐに70℃熱水に10分浸した後、冷水にて冷却で剥離なし
外観	無色透明～淡黄色透明
成分	特殊シリコーン、IPA
溶剤	第4類アルコール類、危険等級Ⅱ
取扱い	火気厳禁
貯蔵性	6ヶ月（5～30℃未開封状態で保管）
内容量	100ml（瓶タイプ）、500ml、1ℓ、4ℓ

※標準塗布量は基材や表面の形状により増減します。

ガラスコーティング剤専門メーカー
タフリーコート
Toufree Coat

http://www.toufree-coat.com

株式会社タフリーインターナショナル
〒657-0852　兵庫県神戸市灘区大石南町2-2-12
TEL 078-891-9088 / FAX 078-891-9077

水まわり用ガラスコーティング剤 『サニー』
施工要領書

特長

強固なガラス被膜を形成し、キッチンまわり、洗面、浴室等で水垢、カビ、サビ、傷等から基材を守ります。

施工対象基材

FRP・人工大理石・陶器・ステンレス・アルミ等 水まわりに使用されている基材
（基材によっては密着しないもの、相性のよくないものがあります。必ず事前にテスト施工にてご確認ください。）

施工方法

＜サニー塗布前準備＞

① 施工面の汚れやワックス等の旧塗膜を除去し、IPA（イソプロピルアルコール）等で脱脂を行ってください。

② 対象基材を完全に乾燥させてください。
よく乾かないうちにサニーを施工すると、硬化不良、密着不良、塗膜白化等の原因となりますのでご注意ください。

③ 施工該当箇所以外はマスキングやマスカー等で養生してください。

＜塗布＞

④ ①～③作業後、サニーを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス等で均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はサニーを充分に浸透させてください。

⑤ 塗布後 3～5 分して、乾いたきれいなウエスでスジ目・塗りムラを残さないように拭き上げてください。

※ 特に鏡面仕上げやツヤのある基材（FRP やステンレス、石材等）への施工は、ツヤ落ちや、拭きムラが発生しやすいため、しっかりと拭き上げてください。

⑥ 塗布後 3 時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後 16～24 時間は水がかからないようにしてください。

※ 厚塗りをしてそのまま乾燥させると、塗膜白化や硬化不良、密着不良を起こす恐れがあります。

※ 冬場の施工に於いては、指触乾燥まで 180 分程度掛かる場合があります。

※ 夏場の施工に於いては、塗布後すぐに指触乾燥する場合があります。なるべく小面積ずつ施工してください。

標準塗布量

基材の種類	塗布量
吸水性の無い基材	5～10ml/㎡ （100～200 ㎡／ℓ）
吸水性のある基材	20～40ml/㎡ （25～50 ㎡／ℓ）

※基材の吸水性や表面の仕上げによって塗布量は増減します。

メンテナンス

- 汚れが付着しないというものではありません。付着したとしてもより簡単に除去できるというものです。従って日々のメンテナンス作業は必要になります。
- ➢ 日常的には全体を水で流し、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）で水滴を残さないように拭き取る。
- ➢ 汚れが除去し難くなったら、柔らかいスポンジに中性洗剤を付け軽く擦り、水で流した後、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）水滴を残さないように拭き取る。

※ 硬いものやメラミンスポンジ等で強く擦ると塗膜に傷が入る場合がありますのでご注意ください。

性状

外 観 ： 無色透明～淡黄色透明	取扱い ： 火気厳禁	成 分 ： 特殊シリコーン、IPA
貯蔵性 ：6 か月（5～30℃未開封状態で保管）	溶 剤 ： 第 4 類アルコール類 危険等級Ⅱ	

使用上の注意

- サニーは施工後、時間の経過とともにゆっくりと硬化していきます。指触乾燥していても完全に硬化しているわけではありません。完全硬化前に酸性やアルカリ性の洗浄剤のご使用や、硬いもので擦ったりすることは避けてください。
  また、一週間以上は IPA（イソプロピルアルコール）等の溶剤は使用しないでください。
- サニーは引火性の物質です。SDS をよく読み、作業する時は換気行い、火気には十分注意してください。
- スプレーや噴霧器等での施工はお止めください。
- 基材や施工条件、現場環境等によって硬化不良、密着不良、ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い基材及び周辺基材への影響をご確認ください。
- サニーは原液のままご使用ください。
- サニーの適切な施工環境は、気温及び基材温度が 15～30℃かつ、湿度が 50～60%です。
  上記以外では硬化不良・塗膜白化・ムラ・密着不良・乾燥不充分によるベタつきが起こる可能性があります。
- 冬場は指触乾燥まで 180 分程度掛かる場合があります。また夏場は塗布後すぐに乾燥する場合があります。
- 塗布後 16～24 時間以上は、水がかからないようにしてください。
- ツヤや仕上がり感の確認はよく乾燥した状態で行ってください。経時によりツヤや見た目が変化する場合があります。
- 作業に使用した機材、容器等は溶剤・シンナー等で洗浄してください。
- 作業終了後は、容器の注ぎ口やキャップの裏等に付着したサニーをよく拭き取ってから保管してください。
- 必ず適切な保護具（保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等）をお使いください。
- 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- 手や皮膚・衣類に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- 子供の手が届かない冷暗所で密栓して保管してください。車内や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 別の容器等に移した液は元の容器に戻さないでください。
- 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 用途以外には使わないでください。
- サニーは業務用です。一般の方のご使用はお控えください。
- 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
- タフリーコート「サニー」は、社団法人日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制（F☆☆☆☆）登録商品です。